



# ビグノニア

常緑・半落葉／つる類／木本植物／外来種



**科名** ノウゼンカズラ科 (APGⅢ)

**特記** 生長：速い  
草本扱い（保証の観点より）

4～6月に、5cmほどの長さの筒状の花をたくさんさんつける。ノウゼンカズラによく似た花は、カレーのような香りがする。そのため、カレーバインあるいはカレーカズラとも呼ばれる。花は外側が赤褐色、内側が黄色を帯び、強烈な色合いはトロピカルな感じがただよう。



## Memo

ビグノニアの登坂手段は、吸着根とつるに変化する小葉。これで壁面や周りの植物に絡みつく。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
🌸	花期				■■■■■									
🍒	果実	(国内では結実しない)												
🍁	紅葉													
🌱	施肥		■■■■■			(痩せ地でなければ不要)								
✂️	剪定	■■■■■			(生長に合わせて適宜剪定)									■■■■■
★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）														

好みの環境			
日当たり	陽	○	陰
土壌	乾	○	湿
寒さ	強		○ 弱
暑さ	強	○	弱
潮風	強	○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

### ポイント

気根により這い上るので、アーチやパーゴラのほか壁面緑化も可能。地植えできるのは、冬期最低温度が0℃以上の地方。少々の霜では枯れないので山間部を除く関東以西で配植できる。

### 剪定

旺盛につるを伸ばし10m近くにも生長する。維持管理は、花後の強剪定が欠かせない。前年枝の葉腋に花穂をつけるので、夏以降は今年伸ばしたつるを残しながら剪定するとよい。

### 病虫害

繁茂し過ぎて風通しが悪くなるとうどんこ病が発生することがある。つるを整理して風通しを保つとよい。